

エフロ ブロック

EFFLO BLOCK /
浸透反応型吸水防止剤

エフロの発生を、
根本から抑制。



● PRODUCT OVERVIEW

エフロ（白華現象）の再発を抑制する 浸透型吸水防止コーティング材

エフロブロックは、シロキサン化合物を主成分とする水系エマルジョン浸透反応型の 吸水防止剤です。コンクリート・石材・モルタル等の基材表面に施工することで、裏面および内側からの水分移動を抑え、エフロ（白華現象）の発生を根本から抑制します。

01 / FEATURE

エフロの発生を抑制

裏面・内部からの水分移動を抑え、エフロ（白華）の発生を根本から抑制。表面への析出を防ぎます。

02 / FEATURE

浸透反応型

水系シロキサン系の有効成分が基材内部に浸透・反応し、塗膜を作らず素材の通気性を保ちながら防水層を形成します。

03 / FEATURE

塗装下地として使用可

プライマー塗装前の下地処理として施工することで、塗料と躯体との界面剥離を抑制し、塗膜を長持ちさせます。

04 / FEATURE

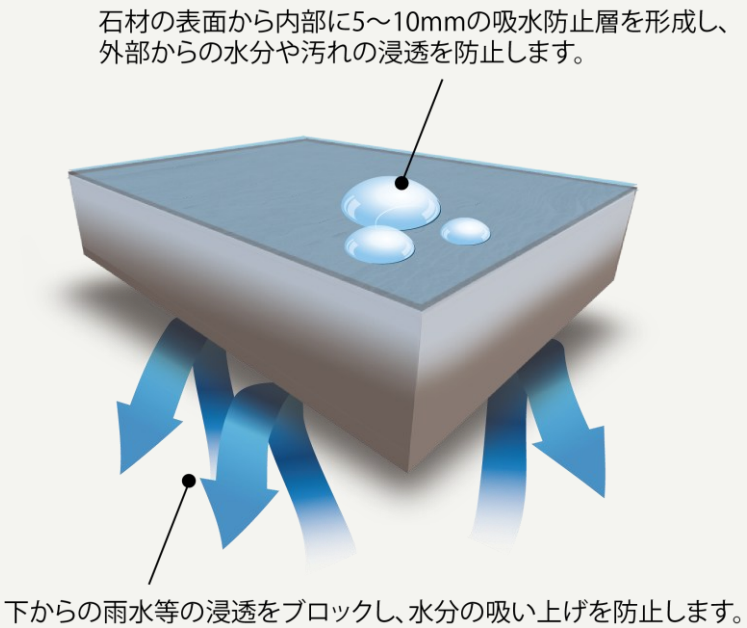
無溶剤・安全な水性

有機溶剤を使用しない無機質系水溶液。施工時に溶剤臭がなく、シックハウス・VOC関連物質も含みません。

基本仕様	
主成分	シロキサン化合物（水系エマルジョン）
粘度 / 表面張力 / 比重	3 cp / 35 dyn/cm（20℃） / 0.95（20℃）
pH / 外観	pH 8 / 白色水溶液（無臭）
法規対応	消防法・安衛法・毒劇法 いずれにも非該当。シックハウス・VOC物質 無含有。
標準塗布量	約 0.2 L / m ² （基材の吸水率により増減）

エフロブロック 施工手順 — 6 STEP APPLICATION

本施工の前に必ず各工程を実施してください。各工程を確実に守ることで、エフロ抑制効果を最大化し、防水層の長期耐久性を確保します。



PROCESS TIME

1日工程 / 養生含む

※基材・気象条件で変動

DRYING

最低6時間の乾燥養生

雨・雪・水濡れ禁止

STEP
01

STEP
02

STEP
03

STEP
04

STEP
05

STEP
06

試験施工の実施

本施工前に基材への試験塗布を行い、外観の変化・効果を確認します。

標準塗布量
0.2 L / m²

基材の洗浄・清掃

汚れ・ごみ・砂・型枠離型剤等を除去。中・低圧温水洗浄が有効です。

エフロの除去
専用の薬剤で除去作業を行ってください

下地処理・養生

補修は樹脂分の少ないモルタルで実施。周囲を養生シートで覆います。

養生対象
窓ガラス・アルミサッシ・植栽・自動車等 (噴霧塗布の場合)

エフロブロック塗布

刷毛・ローラー・低圧スプレーで塗布。必要であれば2回塗り。

塗り回数
基本1回、素材の吸水性により2回塗り

余剰分の拭き取り

素材表面の余剰分を拭き取ります。

重要ポイント
白い結晶化の防止

乾燥養生

塗布後6時間は雨・雪・水等がかからないように養生してください。

養生時間
乾燥時間必須

SAFETY & HANDLING

取扱い上の 注意

!

保護具を着用

施工時はゴーグル・マスク・手袋を着用。
特にスプレー施工時の飛沫に注意。

水

目に入った場合

直ちに大量の水で洗浄し、
速やかに医師の診察を受けてください。

器

保管方法

必ず栓・フタをし、子供の手の届かない所に
保管。密閉状態で24か月使用可能。

廃

廃棄方法

余った本品は100倍の水で薄めるか、
酸で中和して廃棄してください。